

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2009年第2号(週報・月報合併号)

週報第2週(1月5日~1月11日)、月報12月

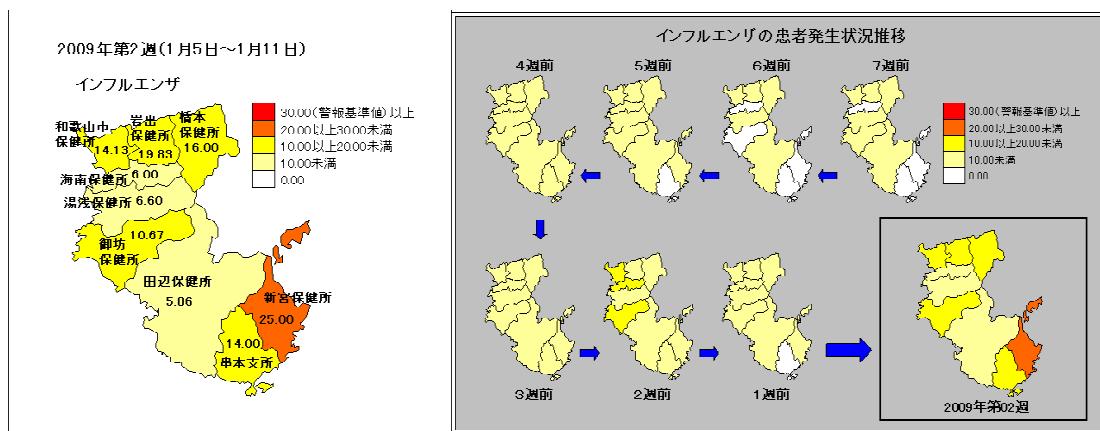
◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

- インフルエンザ : 県内6地域に注意報発令！ -

今シーズンは流行の時期が早く、11月中頃から患者報告が増え始め、前年第52週(12/22~12/28)まで増加は続いた。第1週の患者報告については年末年始の休みの影響で大きく減少したが、第2週については再び増加し、定点医療機関当たりの患者報告数は13.08人と、前年第52週の8.34人から増加した。流行はしばらく続くものと思われる所以注意が必要である。

今週、県内9地域のうち6地域(和歌山市、岩出、橋本、御坊、新宮各保健所管内及び串本支所管内)に注意報が発令された。定点医療機関当たりの患者報告数については、新宮保健所管内(25.00人)に最も多く、次いで岩出保健所管内(19.83人)、橋本保健所管内(16.00人)の順で多い。なお、インフルエンザの注意報については定点医療機関当たりの患者報告数が10人に達した場合発令される。

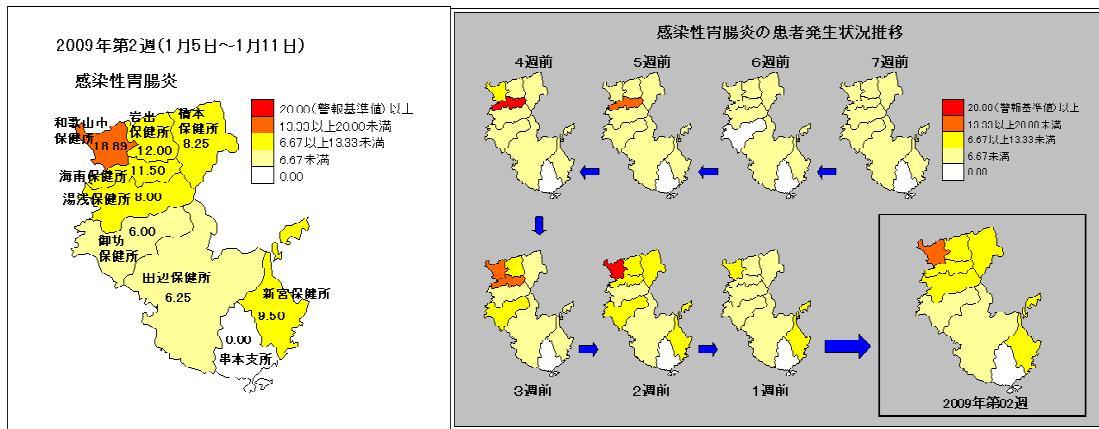
国立感染症研究所が発行するIDWR(2008年第51週)によると、前年第36週から第51週(12/15~12/21)にかけて国内で分離されたインフルエンザウイルス(31都道府県、442件)の内訳は、AH1亜型[Aソ連](34.6%)、AH3亜型[A香港](46.8%)、B型(18.6%)となっており、AH3亜型[A香港]の割合が多いが、AH1亜型[Aソ連]が前年12月に入ってから急増している。なお、和歌山県(ただし、和歌山市は除く)では、県環境衛生研究センターが分離したインフルエンザウイルス(24件)のうち、AH1亜型[Aソ連](6件、25.0%)、AH3亜型[A香港](17件、70.8%)、B型(1件、4.2%)であった。和歌山県においてもAH1亜型[Aソ連]が増加している。



- 感染性胃腸炎 : -

今シーズンの流行は例年と比較してやや遅かったが、前年12月には患者報告が増加し始め、前年第52週(12/22~12/28)まで増加は続いた。第1週の患者報告については年末年始の休みの影響で大きく減少したが、第2週については再び増加し、定点医療機関当たりの患者報告数は11.42人となった。前年第52週の12.42人から若干減少しているものの、流行はしばらく続くものと思われる所以注意が必要である。

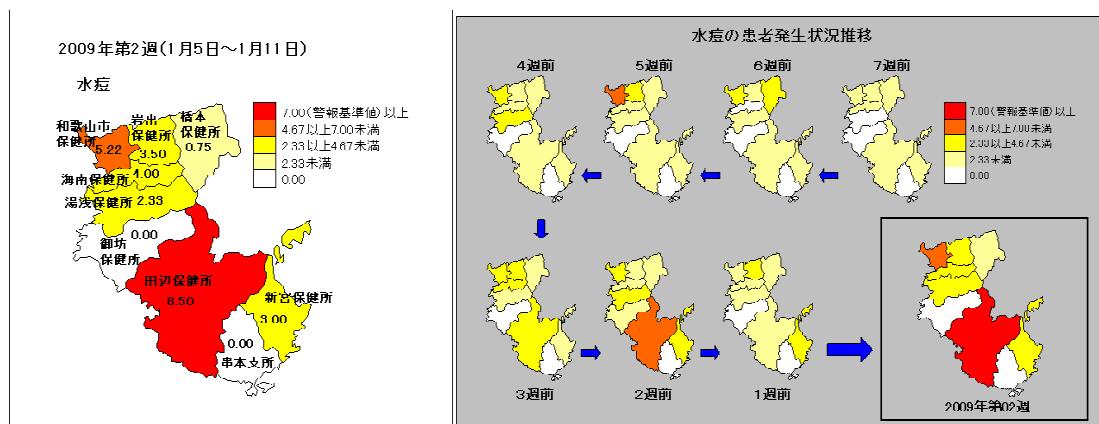
地域別の患者報告については、和歌山市保健所管内(18.89人)が最も多く、次いで岩出保健所管内(12.00人)、海南保健所管内(11.50人)の順で多い。なお、今週は警報の発令されている地域はない。感染性胃腸炎の警報については定点医療機関当たりの患者報告数が20人に達した場合に発令される。



－ 水痘 : 田辺保健所管内に警報、他2地域に注意報発令！ －

今シーズンも冬に入って患者報告が多くなっており、前年第52週（12/22～12/28）までの患者数は比較的多い状況にあった。第1週の患者報告については年末年始の休みの影響で大きく減少したが、第2週については再び大きく増加し、その報告数は前年第52週と比較しても増加した。

地域別の患者報告については、田辺保健所管内（8.50人）が最も多く、次いで和歌山市保健所管内（5.22人）、海南保健所管内（4.00人）の順で多い。前週（第1週：12/29～1/4）の報告で発令された新宮保健所管内の注意報については今週解除されたが、田辺保健所管内に警報、和歌山市保健所管内及び海南保健所管内には注意報が発令された。なお、水痘については定点医療機関当たりの患者報告数が7人に達した場合には警報、4人に達した場合には注意報が発令される。



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況> ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1類感染症：報告はありませんでした。
- 2類感染症：結核 4名
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1名
- 4類感染症：報告はありませんでした。
- 5類感染症：報告はありませんでした。

◆◆ 5類定点把握感染症（月報）について ◆◆

<STD感染症の動向>

調査の対象となる感染症の中では、性器クラミジア感染症の最も多い状況が続いている。これは全国の状況と同じである。性器クラミジア感染症の報告数については2003年に大きく増加し、それ以降、現在も同様の水準で推移している。性器ヘルペス感染症には減少傾向が見られる。2003年の患者報告数については87人であったが、徐々に減少して2008年は39人となった。

12月の性器クラミジア感染症の患者報告で最も多い年齢階級層は25～29歳であり、未成年の報告はなかった。地域別では岩出保健所管内の患者報告（定点医療機関当たり）が最も多かった。

<院内感染症の動向>

調査の対象となる感染症の中では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が最も多い状況が続いている。これは全国の状況と同じである。他の感染症の報告数については、和歌山県の場合、毎月0人から数人と非常に少ない状況にある。

12月のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の患者報告で最も多い年齢階級層は70歳以上であり、全報告数の60%を占めた。地域別では御坊保健所管内の患者報告（定点医療機関当たり）が最も多かった。

◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<警報注意報発令状況>

警報発令

咽頭結膜熱（田辺保健所管内）

水痘（田辺保健所管内）

注意報発令

インフルエンザ（和歌山市保健所管内、岩出保健所管内、橋本保健所管内、御坊保健所管内、新宮保健所管内、串本支所管内）

水痘（和歌山市保健所管内、海南保健所管内）

<患者数上位5位>

※（ ）内の数値は定点医療機関当たりの患者数

1位 インフルエンザ(13.08)

2位 感染性胃腸炎(11.42)

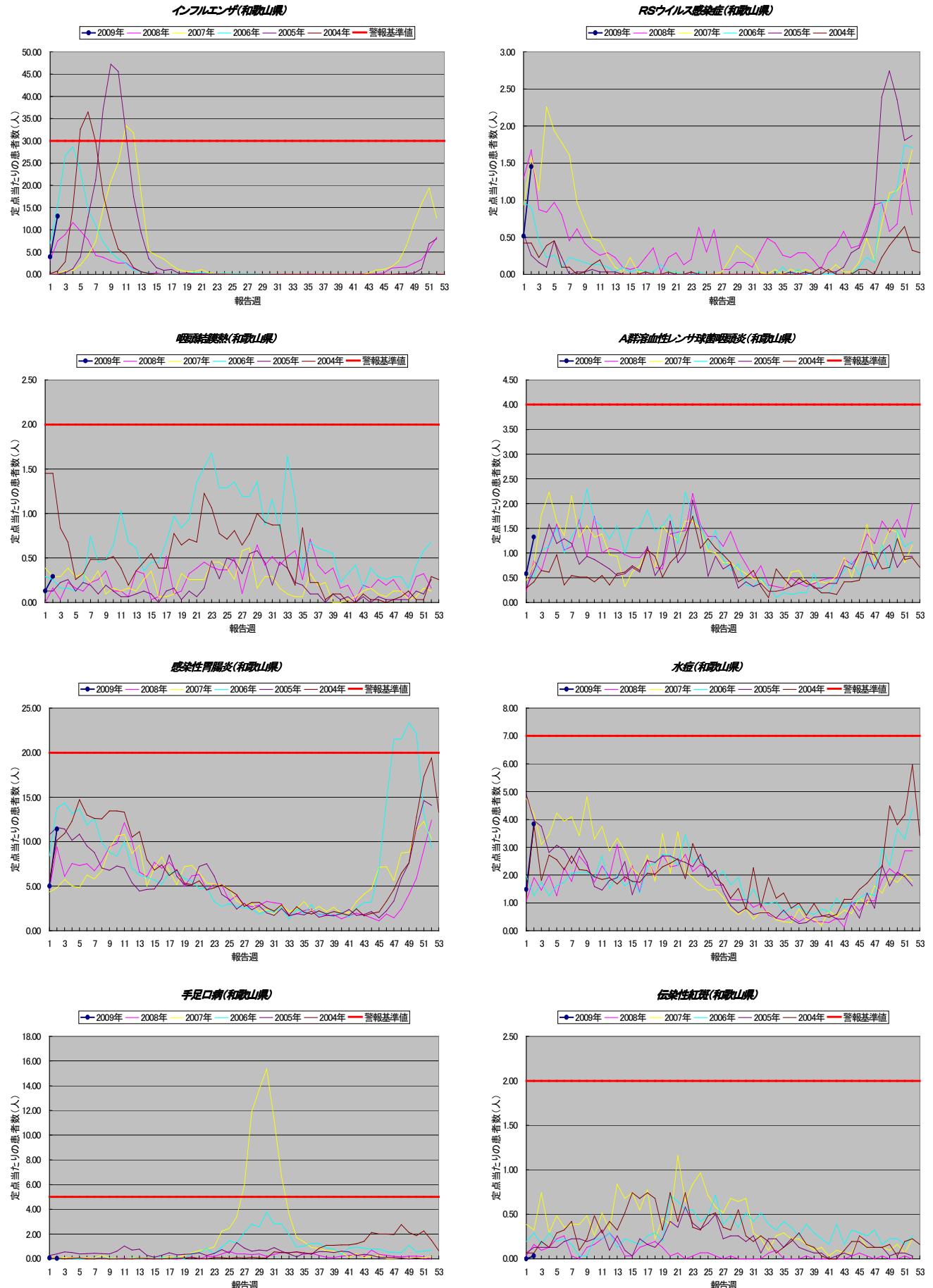
3位 水痘(3.84)

4位 流行性角結膜炎(1.75)

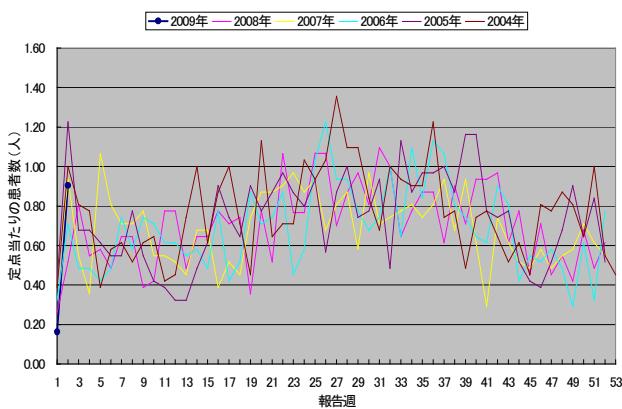
5位 RSウイルス感染症(1.45)

<週報定点グラフ総覧>

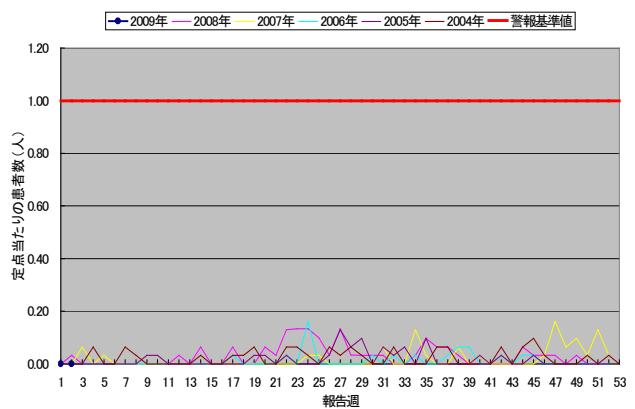
1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）



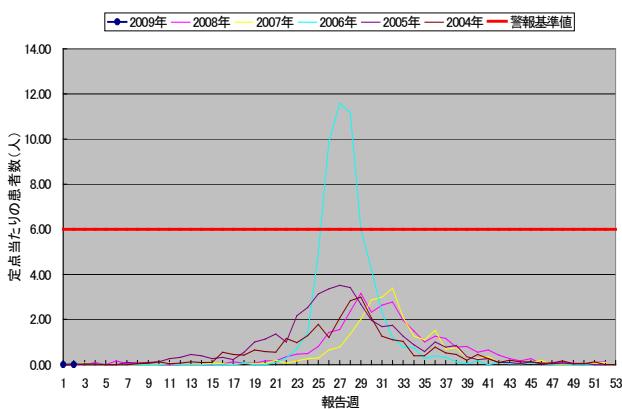
突発性発疹(和歌山県)



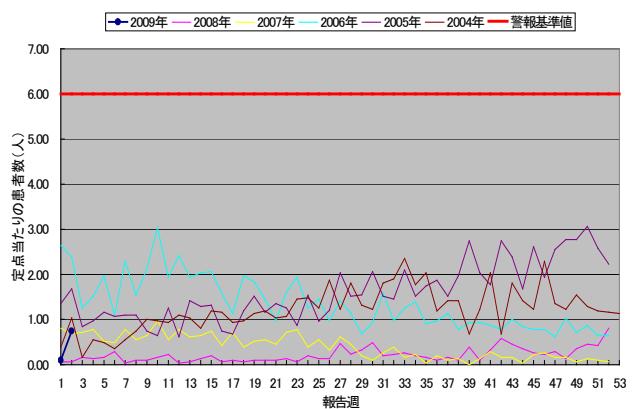
百日咳(和歌山県)



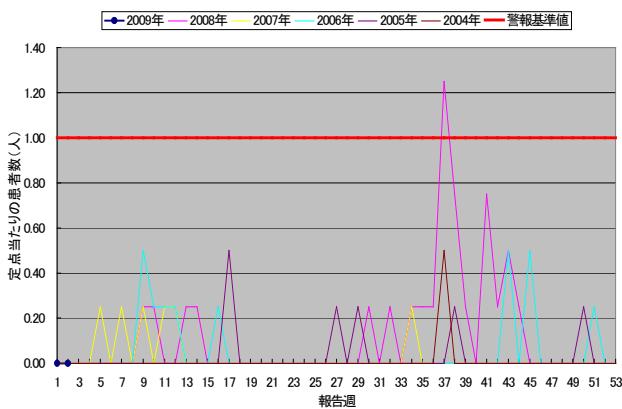
ヘルペシナ(和歌山県)



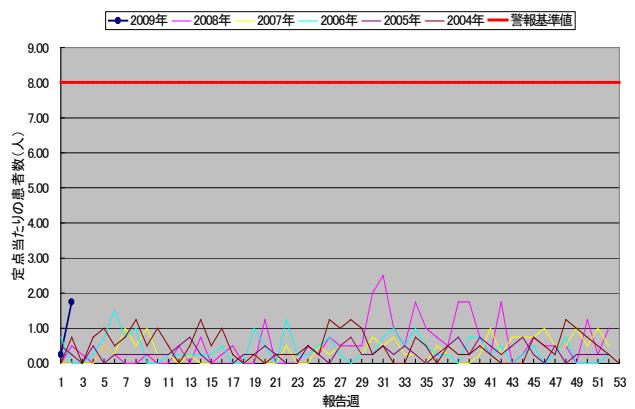
流行性耳下腺炎(和歌山県)



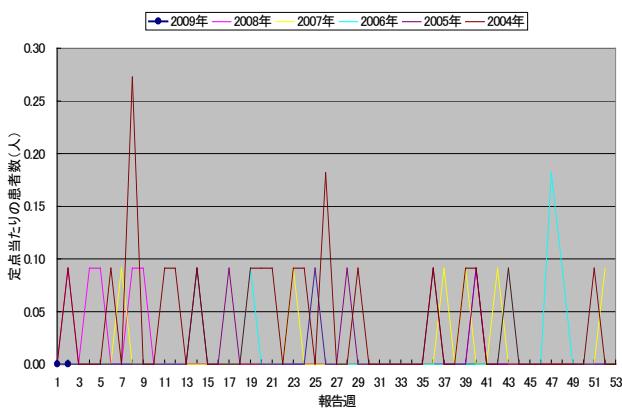
急性出血性結膜炎(和歌山県)



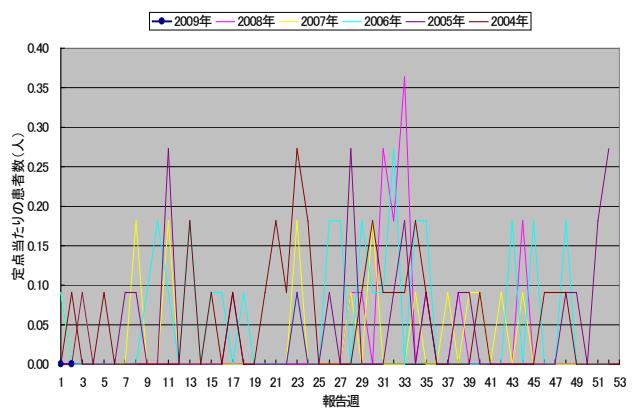
流行性角結膜炎(和歌山県)



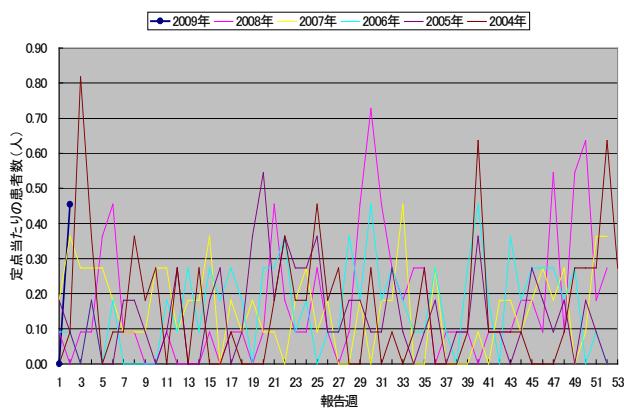
細胞型結膜炎(和歌山県)



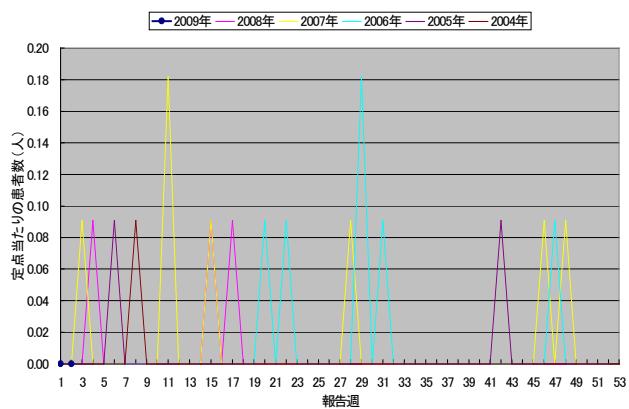
無菌性結膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

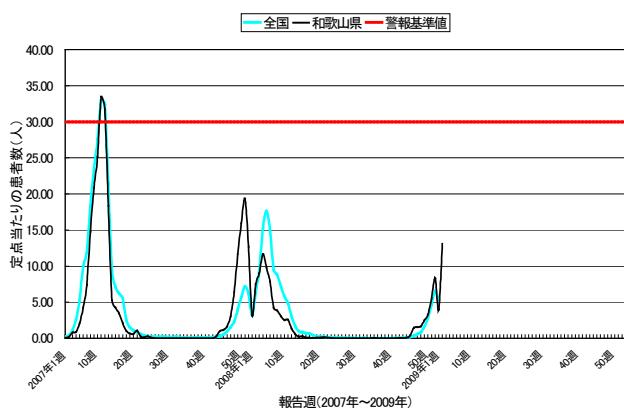


クラミジア肺炎(和歌山県)

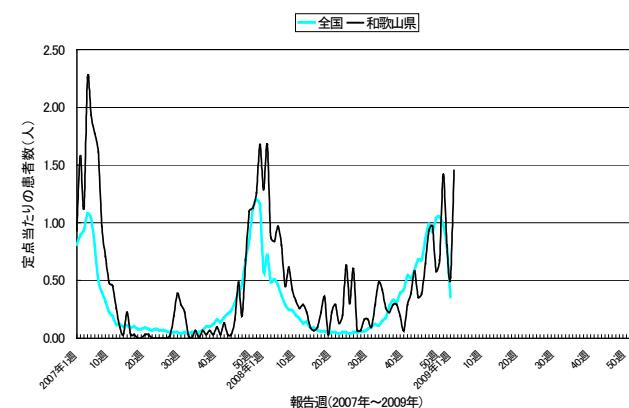


2. 患者数の推移（全国と比較）

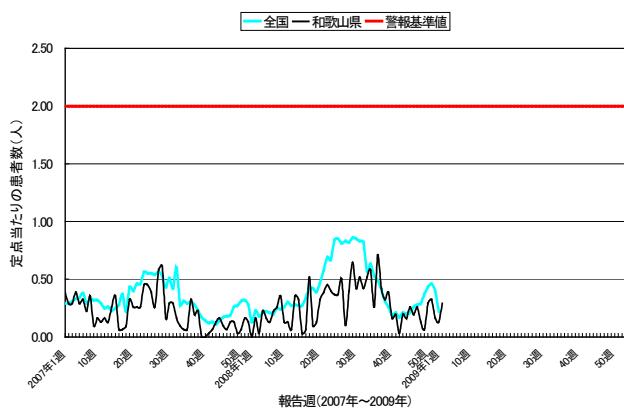
インフルエンザ



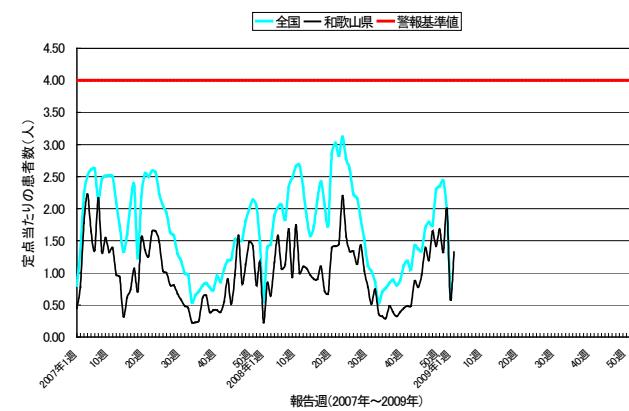
RSウイルス感染症



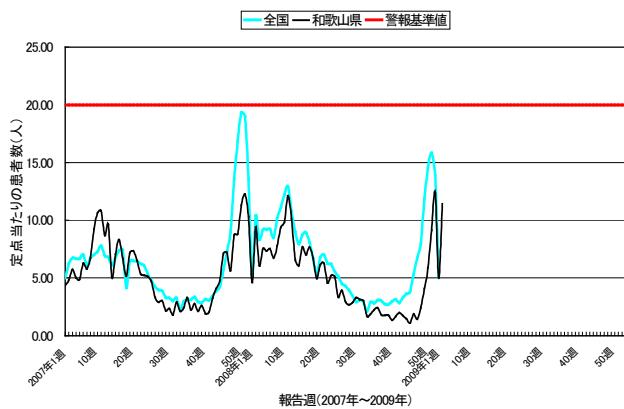
A群溶連菌性咽頭炎



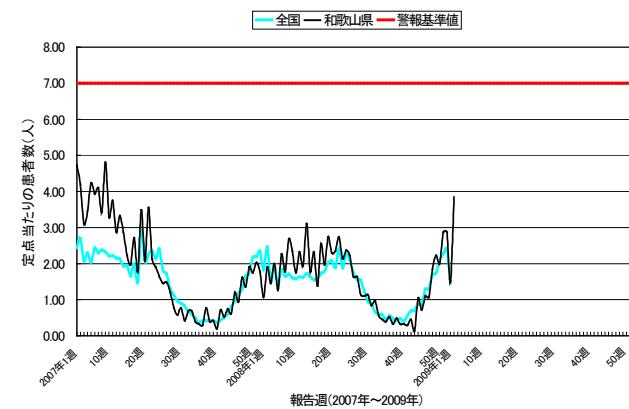
A群溶連菌性レソサ球菌咽頭炎

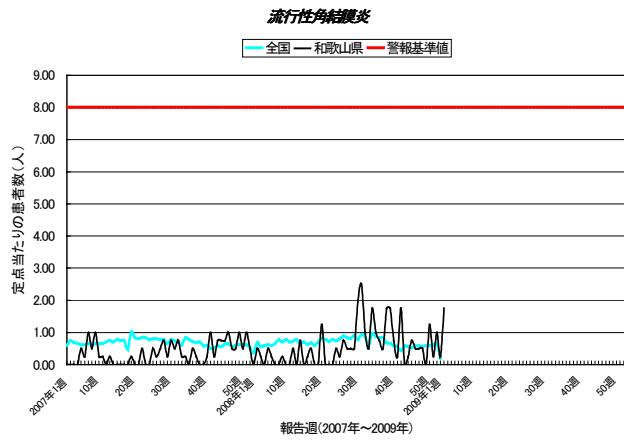
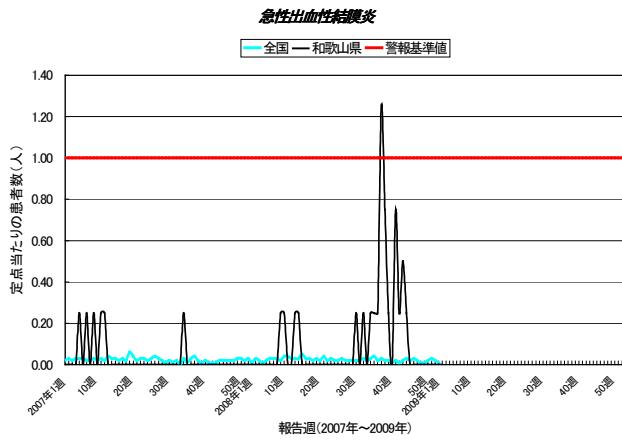
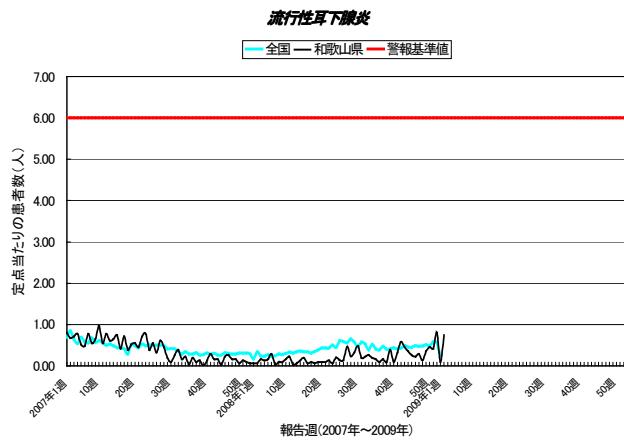
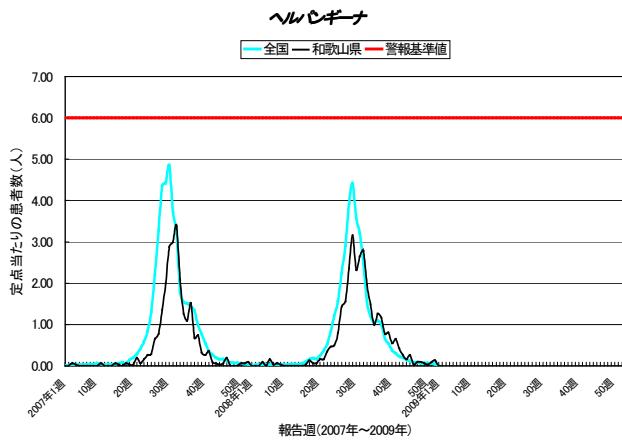
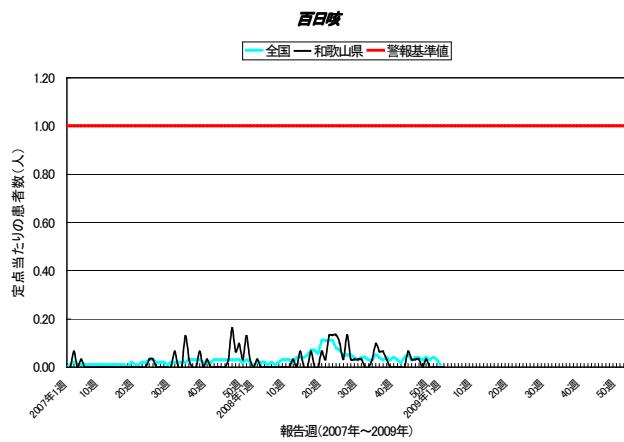
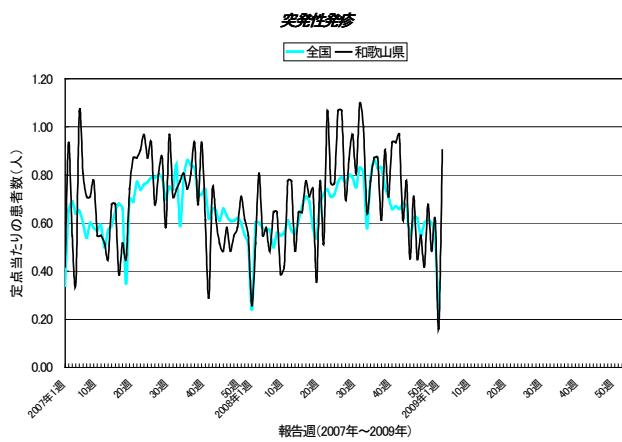
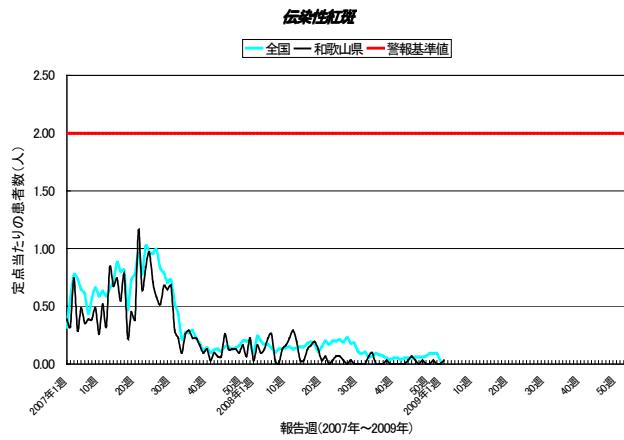
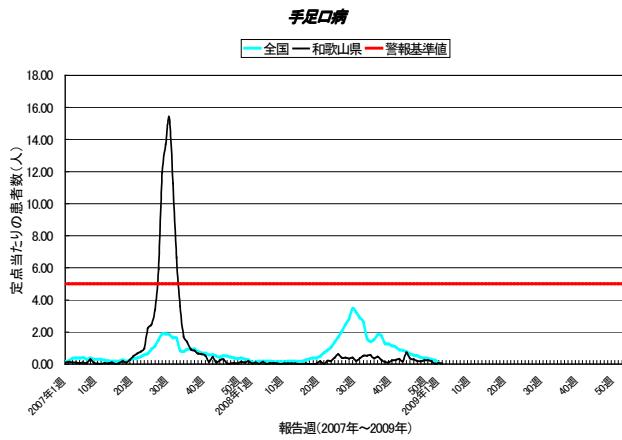


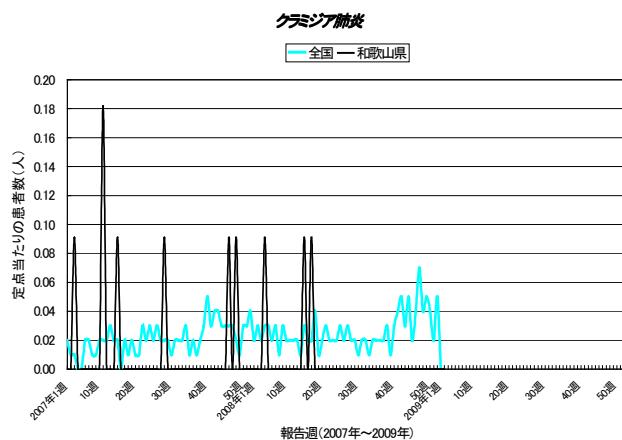
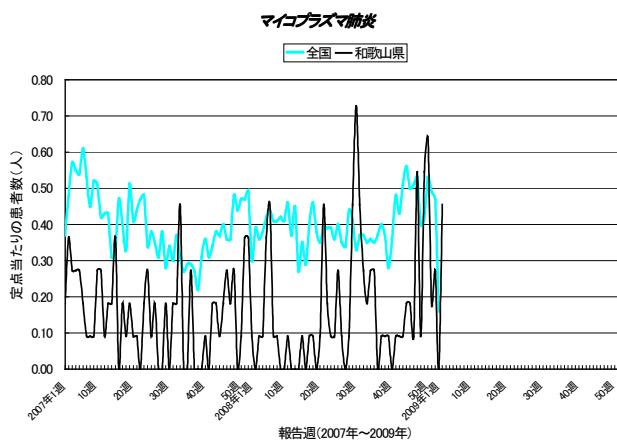
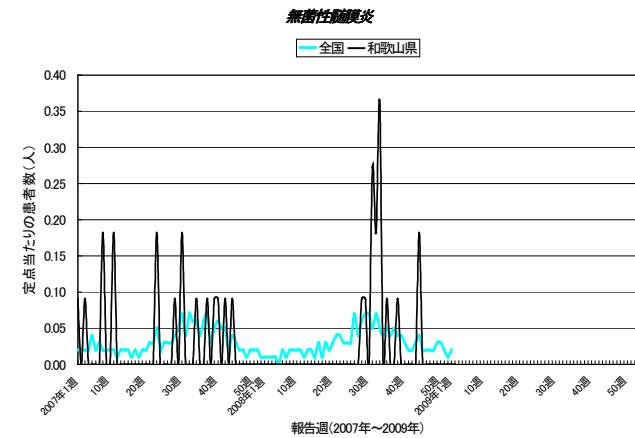
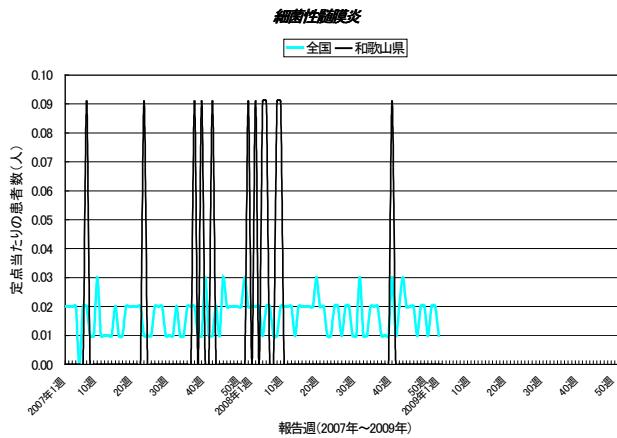
感染性腎臓炎



水痘







◆◆ 集計データ ◆◆

〈全数把握対象感染症〉

2009年第2週 保健所別の患者報告数 ()内は2009年累計

〈定点把握感染症（月報）〉

2008年12月 保健所別の患者報告数 ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
性器クラミジア感染症	11	7	3	1	-	0	-	0	-	-
性器ヘルペスウイルス感染症	3	2	0	1	-	0	-	0	-	-
尖圭コンジローマ	4	3	0	1	-	0	-	0	-	-
淋菌感染症	4	0	0	2	-	0	-	2	-	-
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	35	8	3	2	-	3	13	6	0	-
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	1	0	0	-	0	0	1	0	-
薬剤耐性綠膿菌感染症	1	0	0	1	-	0	0	0	0	-

2008年12月 保健所別の定点当たり患者報告数 ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
性器クラミジア感染症	1.38	1.75	3.00	1.00	—	0.00	—	0.00	—	—
性器ヘルペスウイルス感染症	0.38	0.50	0.00	1.00	—	0.00	—	0.00	—	—
尖圭コンジローマ	0.50	0.75	0.00	1.00	—	0.00	—	0.00	—	—
淋菌感染症	0.50	0.00	0.00	2.00	—	0.00	—	2.00	—	—
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3.18	2.67	3.00	1.00	—	3.00	13.00	3.00	0.00	—
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.18	0.33	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.50	0.00	—
薬剤耐性綠膿菌感染症	0.09	0.00	0.00	0.50	—	0.00	0.00	0.00	0.00	—

2008年12月 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

2008年12月 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

<定点把握感染症(週報)>

10週分(2008年45週～2009年02週)の患者報告数(和歌山県) ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年45週	2008年46週	2008年47週	2008年48週	2008年49週	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週
インフルエンザ	16	71	78	83	125	163	278	417	196	△654
RSウイルス感染症	12	20	29	30	18	21	44	25	16	45
咽頭結膜熱	8	6	8	4	2	9	10	5	4	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	43	37	51	44	52	41	62	18	41
感染性胃腸炎	34	58	44	75	126	182	283	385	155	354
水痘	22	34	33	57	69	62	89	89	46	119
手足口病	11	9	6	5	7	7	5	0	2	1
伝染性紅斑	2	1	0	1	0	0	1	0	0	1
突発性発疹	14	22	14	17	13	21	15	19	5	28
百日咳	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	8	1	3	3	2	1	3	4	0	0
流行性耳下腺炎	8	7	9	4	11	14	13	25	3	23
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	3	2	2	0	5	1	4	1	7	
細菌性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	2	1	6	1	6	7	2	3	0	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分(2008年45週～2009年02週)の定点当たり患者報告数(和歌山県) ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年45週	2008年46週	2008年47週	2008年48週	2008年49週	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週
インフルエンザ	0.32	1.42	1.56	1.66	2.50	3.26	5.56	8.34	3.92	△13.08
RSウイルス感染症	0.39	0.65	0.94	0.97	0.58	0.68	1.42	0.81	0.52	1.45
咽頭結膜熱	0.26	0.19	0.26	0.13	0.06	0.29	0.32	0.16	0.13	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.97	1.39	1.19	1.65	1.42	1.68	1.32	2.00	0.58	1.32
感染性胃腸炎	1.10	1.87	1.42	2.42	4.06	5.87	9.13	12.42	5.00	11.42
水痘	0.71	1.10	1.06	1.84	2.23	2.00	2.87	2.87	1.48	3.84
手足口病	0.35	0.29	0.19	0.16	0.23	0.23	0.16	0.00	0.06	0.03
伝染性紅斑	0.06	0.03	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03
突発性発疹	0.45	0.71	0.45	0.55	0.42	0.68	0.48	0.61	0.16	0.90
百日咳	0.03	0.03	0.03	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.26	0.03	0.10	0.10	0.06	0.03	0.10	0.13	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.26	0.23	0.29	0.13	0.35	0.45	0.42	0.81	0.10	0.74
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.75	0.50	0.50	0.50	0.00	1.25	0.25	1.00	0.25	1.75
細菌性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.18	0.09	0.55	0.09	0.55	0.64	0.18	0.27	0.00	0.45
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年第2週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△654	△212	△119	△96	18	33	△32	41	△75	△28
RSウイルス感染症	45	11	18	7	0	4	2	0	3	0
咽頭結膜熱	9	0	0	1	0	0	0	○8	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41	11	13	3	1	2	2	7	2	0
感染性胃腸炎	354	170	48	33	23	24	12	25	19	0
水痘	119	△47	14	3	△8	7	0	○34	6	0
手足口病	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	28	7	10	2	0	5	0	4	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	23	11	1	2	0	6	0	1	2	0
急性出血性結膜炎	0	0	—	—	—	—	—	0	—	—
流行性角結膜炎	7	7	—	—	—	—	—	0	—	—
細菌性結膜炎	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—
無菌性結膜炎	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—
マイコプラズマ肺炎	5	0	3	1	—	0	1	0	0	—
クラミジア肺炎	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—

2009年第2週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△13.08	△14.13	△19.83	△16.00	6.00	6.60	△10.67	5.86	△25.00	△14.00
RSウイルス感染症	1.45	1.22	4.50	1.75	0.00	1.33	1.00	0.00	1.50	0.00
咽頭結膜熱	0.29	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	○2.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.32	1.22	3.25	0.75	0.50	0.67	1.00	1.75	1.00	0.00
感染性胃腸炎	11.42	18.89	12.00	8.25	11.50	8.00	6.00	6.25	9.50	0.00
水痘	3.84	△5.22	3.50	0.75	△4.00	2.33	0.00	○8.50	3.00	0.00
手足口病	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.03	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.90	0.78	2.50	0.50	0.00	1.67	0.00	1.00	0.00	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.74	1.22	0.25	0.50	0.00	2.00	0.00	0.25	1.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	—	—	—	—	—	0.00	—	—
流行性角結膜炎	1.75	2.33	—	—	—	—	—	0.00	—	—
細菌性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.45	0.00	3.00	0.50	—	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年第2週 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

2009年第2週 年齢階級層別の定点当たり患者報告数(和歌山県)

和歌山県感染症情報（WIDR）2009年第2号

発行日：平成21年1月14日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。